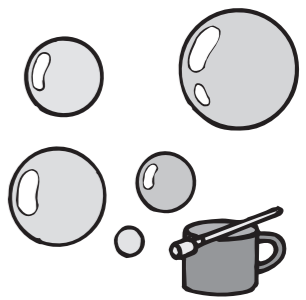


「夢畑」出店者

＜内容＞家庭で不要になった物や手作りの品を提供するフリーマーケットです。
 ①日時 6月22日(土) 午前10時30分～午後3時 ②場所 市立病院(八坂町彦根市立病院ふれあいまつり会場内) ③定員 30ブース(先着順) ④出店料 1ブース500円 ⑤申込期限 5月24日(木) ⑥申込先 ⑦申込先 ⑧申込先 ⑨申込先 ⑩申込先 ⑪申込先 ⑫申込先 ⑬申込先 ⑭申込先 ⑮申込先 ⑯申込先 ⑰申込先 ⑱申込先 ⑲申込先 ⑳申込先 ㉑申込先 ㉒申込先 ㉓申込先 ㉔申込先 ㉕申込先 ㉖申込先 ㉗申込先 ㉘申込先 ㉙申込先 ㉚申込先 ㉛申込先 ㉜申込先 ㉝申込先 ㉞申込先 ㉟申込先 ㊱申込先 ㊲申込先 ㊳申込先 ㊴申込先 ㊵申込先 ㊶申込先 ㊷申込先 ㊸申込先 ㊹申込先 ㊺申込先 ㊻申込先 ㊼申込先 ㊽申込先 ㊾申込先 ㊿申込先



目⑤人数⑥搬入に使用する車両のナンバー⑦出店希望日を返信の表面に⑧郵便番号⑨住所⑩氏名をそれぞれ書いて申し込んでください。 ㉑お問い合わせ先 夢畑実行委員会 090-2257-9296番

シェアハウス

＜内容＞不要になった物を持ち寄って、欲しい人に無料で譲ります。そのほか大学生から囲碁や算数を学べるコーナーもあります。 ①日時 5月13日(日) 午後2時～同4時 ②場所 市民会館(尾末町)2階会議室 ③申込・問い合わせ先 (一社)シェアハウス(梅井さん) info@sharehiko.com



全国戦没者追悼式参列者

＜内容＞8月15日(水)に日本武道館で開催予定の全国戦没者追悼式に参列する遺族を募集します。 ①対象者 原則として戦没者(原爆、一般戦死没者を含む)の配偶者、子、父母、兄弟姉妹、孫で、8月14日(火)同15日(水)の1泊2日の団体行動ができる県内在住の人(介助者の同行可) ※参加は原則1柱1回。2回目の参加を希望する人、障害があり介助者の同行が必要な人は、お問い合わせください。 ②定員 50人程度(応募者多数の場合は抽選) ③参加費 5千円程度 ※介助者の参加費用(交通費、食費など)は全額自己負担 ④募集期間 5月1日(火)～同31日(木) (当日消印有効) ⑤申込・問い合わせ先 ⑥健康福祉政策課 護係 (〒520-8577 大津市京町四丁目1-1) ☎077-528-3514番 ※はがきに①郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、戦没者との続柄、電話番号②戦没者の氏名(ふりがな)、戦没時の本籍都道府県名、陸軍・海軍の別を書いて申し込んでください。

CAFE STYLE HOUSE
 毎日おうちカフェが楽しめる。そんな住まいを建ててます。

 ユニバーサルホーム 彦根店 ▲彦根店詳細はこちらから！
 0749-26-1211 彦根市高宮町1410 ハウスセレクション彦根内 営/9:30-17:30 休/第2第3火曜日・毎週水曜日

Gallery 風の門 画材額縁 オーダーフレーム
 各種ご相談に応じます
 アルブラザ彦根 0749-26-6786

中心市街地で 事業を始める人を支援します
地域経済活性化 チャレンジショップひこね事業
 空き店舗などを利用して、創業や第二創業をする人を対象に、家賃補助と店舗の改装工事費補助を行っています。
対象 中心市街地の空き店舗を利用して、創業または第二創業をする人
対象範囲 市内の中心市街地(「彦根市中心市街地活性化基本計画」に定められた範囲)
家賃補助
 ▶補助率 月額家賃の5分の4
 ▶補助限度額 1月につき5万円
 ▶補助期間 6か月間
改装工事費
 ▶補助率 改装工事費の2分の1
 ▶補助限度額 50万円(工事を伴わない備品などの購入のための経費は除く)
 ※本補助金を受けるには、所定の書類(創業計画書など)を提出し、審査会による審査を受ける必要があります。詳しくはお問い合わせください。
申込・問い合わせ先
 彦根商工会議所 ☎ 22-4551

第32回世界遺産検定

～世界を知り、教養を高めよう～
内容 世界遺産検定2～4級を滋賀県内で初めて開催します。世界遺産を学ぶことで、文化や歴史についての理解を深めましょう。
日時 7月8日(日) 2級：午後2時30分、3級：午後0時30分、4級：午前10時40分
 ※開始10分前から説明を行いますので、それまでに会場ください。
場所 彦根商工会議所(中央町)4階会議室
対象 市民、市内に在学の人、彦根商工会議所会員
定員 100人(先着順)
受検料 左表のとおり ※助成対象者(A)：小・中学生、助成対象者(B)：高校生・大学生・ボランティアガイド、それ以外は団体受検料



※申込書に受検料を添えて彦根商工会議所に提出してください。
 メール・FAXで申込の場合は、期限内に受検料を支払ってください(振込可)。申込書は市内学校などで配布するほか、彦根商工会議所ホームページ(http://www.hikone-cci.or.jp)からダウンロードできます。
申込・問い合わせ先 彦根商工会議所(中央町3-8) ☎ 22-4551 1番、FAX 26-27300番、☑ seminar@hikone-cci.or.jp

	団体受検料	助成対象者(A)	助成対象者(B)
2級	4,900円	2,400円	2,500円
3級	3,900円	1,700円	2,000円
4級	2,200円	1,000円	1,200円

ブラジルでは、卒業してもなかなか就職が決まらない人もいます。しかし、日本と違うところは、新卒採用の募集がなく、企業が求人募集をする時期もそれぞれなので、新卒でなくても年中仕事を探せますし、年齢制限などの条件もわりと少ないです。「年齢やいつ大学を卒業したか」よりも「大学で学んだことを職場で生かせるか」「学生のときに実習や他に役に立っている経験をしたのか」など、仕事を探している人の能力や経験を条件にあげることが多いです。また、日本のように就職フェアなどの仕事を探すための大きなイベントもありません。

日本とブラジルの就職活動は大きく異なっていますが、どちらにも長所と短所の両方があると思います。日本の場合、学生が就職できるように大学のサポートなどがあるそうなので、自分で全ての準備をするブラジルと比べたら、とても優しい制度だと思います。新卒の人を雇用したい企業がとても多いということも、若者の失業率が未だに高いブラジル人から見ると、羨ましい限りです。その反面、限られた時間の中で就職を決めなくてはいけないというプレッシャーはとても厳しいし、就職活動だけに集中することになれば、大学にいるからこそできる勉強や貴重な体験の一部を見逃す可能性もあるかもしれません。

近い将来、日本とブラジルが、それぞれの国にある就職活動の良い点を互いに取り入れるようになれば、仕事を探している大学生にとって、就職活動がもう少し優しいものになるかもしれませんね。

【彦根市国際交流員 ナターリャ】



ナターリャの部屋



この時期は、就職活動がんばっている学生たちがたくさんいると思います。先日、日本人の友達にブラジルの就職活動について聞かれましたが、実は日本のような就職活動は、ブラジルには存在しません。これはあまり知られていないかもしれませんが、日本の就職活動は他の国と比べると、日本特有で、珍しいと言われています。

では、ブラジルの大学生はどのようにして仕事に就くのか、不思議に思う人もいるかもしれません。多くのブラジル人は、大学を卒業した後に、新聞やインターネットなどを使って仕事を探し、面接を受け、採用になったら働き始めます。

大学に通っている間は、実習やインターンなどを経験し、そのまま実習先やインターン先に就職する人もいます。日本では、実習とインターンの期間は短く、そのため報酬を全くもらえない場合もあるそうですが、ブラジルでは数か月間実習やインターンが行われる職場で働き、わずかですが報酬をもらうことも多いです。また、日本でも同様のケースがあると思いますが、大学院を目指している人であれば、卒業した後も大学の研究室で働いたり、教授の研究の手伝いをしたりする人もいます。